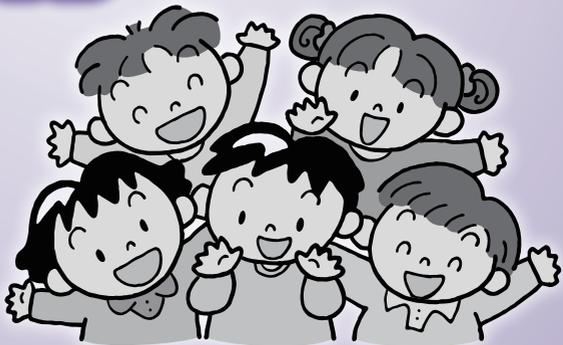


平成二十八年 度

わが家の
すこやか日記



泣いたり笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。家庭教育啓発冊子「わが家のすこやか日記」は、家族のふれあいや子育てに関するエピソード等、お寄せいただいた作品のうち、三十六作品を冊子にまとめたものです。

子どもから御家族の皆様まで幅広い年代からお寄せいただいた作品には、家族への愛情や感謝、あたたかい心と心の通い合い、それぞれの家庭のルールなど、すばらしい家族模様が描かれています。

この冊子をとおして、子育て中の方はもちろん、多くの方に、子育てのすばらしさや、家族の絆の大切さなどをお届けできたらと願っています。

まずは、各作品をじっくりと味わっていただき、それぞれの家族の様子や思いを心で感じ取っていただきたいと思います。

そして、御家族や御友人と、感想を語り合っていたとき、そこから、それぞれの御家庭のアイデアあふれる新たな取組が始まることを期待してまいります。

★こんな活用方法は いかがでしょうか。

- わが家のルール等について、親子で語り合う際の話題として
- 子育て広場等の親子が集まる場で、子育てについて語り合う際の資料として
- PTA主催の懇談会など、保護者同士が家庭教育について語り合う場での資料として
- 「親育ち応援学習プログラム」を使った学習講座の資料として
- 道徳・家庭科等の授業などで活用する資料として
- 各種研修の要項・会報等にコラムとして

● 幼児・児童・生徒の部

★(1)	ぼくのいもうと	岡山市立高島保育園	第一学年	古田 誠一郎	さん	5
★(2)	わたしのおとうさん	井原市立稻倉小学校	第一学年	谷 理緒	さん	6
★(3)	はじめて作ったハンバーグ	総社市立総社中央小学校	第二学年	山 谷 彩音	さん	7
★(4)	おしゃれなひいおばあちゃん	高梁市立松原小学校	第三学年	谷 村 彩夏	さん	8
★(5)	運動会のお弁当	勝央町立勝央北小学校	第四学年	末 田 莉久	さん	9
★(6)	ぼくの家族	倉敷市立水島小学校	第五学年	西 山 純平	さん	10
★(7)	おばあさん救助	矢掛町立中川小学校	第六学年	波多野 七虹	さん	11
★(8)	私のお父さん	岡山県立津山中学校	第二学年	西 本 果保	さん	12
★(9)	「大丈夫」	岡山県立井原高等学校	第二学年	和 田 愛加	さん	13
(10)	わたしのいもうと	金光学園こども園	第一学年	高 見 侑佳	さん	14
(11)	おかあさんとかくれんぼ	真庭市立中津井小学校	第一学年	高 森 なつき	さん	14
(12)	ねるまえのえほん	倉敷市立水島小学校	第一学年	樋 上 晴太	さん	15
(13)	「おかあさんのまほうのぎゅっ」	新見市立高尾小学校	第一学年	小 林 美貴	さん	15
(14)	わがやのルール	久米南町立誕生寺小学校	第二学年	後 藤 瑞希	さん	16
(15)	ありがとう	井原市立高屋小学校	第二学年	小 田 原 芽	さん	16
(16)	おとうさんのアイスクャンディ	高梁市立成羽小学校	第二学年	谷 川 里桜	さん	17
(17)	あいさつ	倉敷市立万寿小学校	第三学年	横 山 大惺	さん	17
(18)	弟がね返りをしたよ	倉敷市立水島小学校	第三学年	高 山 美憂	さん	18
(19)	おばあちゃんの玉子やき	高梁市立高梁小学校	第三学年	濱 岡 桜	さん	18
(20)	ぼくの家ルール	井原市立高屋小学校	第四学年	山 本 晃誠	さん	19

★は、優秀賞に選ばれた作品です。

(21) 思い出

赤磐市立山陽小学校

第四学年

小林 結芽 さん

19

(22) きねつきもち

西粟倉村立西粟倉小学校

第四学年

井上 美嶺 さん

20

(23) 分け合いのルール

美作市立英田小学校

第五学年

柳澤 萌花 さん

20

(24) 自転車の失敗

勝央町立勝央北小学校

第五学年

岸本 花音 さん

21

(25) 運動会の記録

津山市立一宮小学校

第五学年

山平 なお さん

21

(26) えんぴつとお父さん

井原市立大江小学校

第六学年

大津寄 智裕 さん

22

(27) 心に残る一言

井原市立稲倉小学校

第六学年

谷里 彩 さん

22

(28) 心があたたまる出来事

津山市立弥生小学校

第六学年

渡邊 京子 さん

23

(29) 祖父がブチ整形!?

岡山県立津山中学校

第一学年

大谷 夕弦 さん

23

(30) 祖母の創作料理

早島町立早島中学校

第三学年

益吉 蒼真 さん

24

(31) 新たな発見

岡山県立津山高等学校

第一学年

中西 みのり さん

24

(32) 毎日心を込めて

岡山県立高梁高等学校

第一学年

宮本 真美 さん

25

●保護者の部

★(33) 優しく育った子どもに感動

井原市立大江小学校

保護者

立間 明子 さん

27

(34) 野球留学

新見市立高尾小学校

保護者

池田 則男 さん

28

(35) 鉄道と生活リズムのハーモニー

岡山大学教育学部附属幼稚園

保護者

江本 会紗子 さん

28

●一般の部

★(36) 気付けてくれたこと

高梁市

藤森 沙織 さん

29

●特別賞

優秀学校賞

井原市立大江小学校

新見市立高尾小学校

30

真庭市立中津井小学校



幼児・児童・生徒の部

◆ごまごまのヒーローになるで賞◆

ぼくのごまごま

「ぼくのごまごまがうまれたよ。おてもあしもすくすくちびらけど、ぼくがゆびをだすとギョッてにびびってへんねんだよ。ぼくはがんばってヒーローになって、いもつとをまもれるおにいちゃんになるよー」

岡山市立高島保育園

古田 誠一郎さん

審査員より

妹への愛情がたっぷりですね。これから妹のことを優しく見守ってあげてくださいね。



◆おとうさんがだいすきで賞◆

わたしのおとうさん

わたしのおとうさんは、かいしゃにいてパソコンをしたり、こうじょうではたいたりしています。「たおれそつだあ。」といっていえにかえってきます。そして、「げんきがでるんじやあ。」といって、わたしにだきついてきます。ちよっぴりひげがいたいけれど、げんきになれるならとおもってがまんしています。おとうさんだいすき。

井原市立稲倉小学校 第一学年 谷 理緒さん

審査員より

仕事で疲れて帰っても、理緒さんの顔を見ると元気が
でるでしょうね



◆おかあさんと作ったハンバーグはおいしいで賞◆

はじめて作ったハンバーグ

まい日おしごとをがんばっているお父さんに、手づくりハンバーグをお母さんといっしょに作り
ました。ざいりようは、お母さんが切って、わたしが力いっばいこねて、ふわふわのハンバーグを
ハートの形に作ってやきました。ハンバーグができあがったところに、お父さんがかえてきて、か
ぞくそろって、ハンバーグをたべました。がんばって作ったハンバーグを、お父さんがえがおで「す
ごくおいしいよ。」と、よろこんでくれたのが、とてもうれしかったです。また作って、よろこぶ
かおが見たいです。

総社市立総社中央小学校

第二学年

山谷 やまたに

彩音 あやねさん

審査員より

お母さんいっしょに作ったハンバーグはおいしかったでしょうね。また
作ってお父さんを喜ばせてあげてください。



◆いつまでもきれいで賞◆

おしゃれなひいおばあちゃん

うちのひいおばあちゃんはとってもおしゃれな九十六才です。しょっちゅうかがみを見ています。「美白（びやく）の（ ）果があるんじや。」とお茶がらを顔いっぱいにはって、じっくりかがみをしています。さすがにみんなギョツとします。こんなひいおばあちゃんが私は、大好きです。長生きしてね。ひいおばあちゃん。

高梁市立松原小学校

第三学年

谷村

彩夏さん

審査員より

九十六才こはろはなむろのひいおばあちゃんおしゃれですね。
いつまでも元氣げんきで長生きながいきしてほしいですね。



◆運動会の弁当は楽しみで賞◆

運動会のお弁当

運動会の中でも一番楽しみなのは、家族とおじいちゃんとおばあちゃんたちといっしょに弁当を食べることです。弁当の中には、多くの好きな物がたくさん入っています。中身は全て手作りなので、とてもおいしくて、つかれもふきとんだ気がしました。お母さんとおばあちゃんを作ってくれた弁当の味は、一生わすれたくありません。

勝央町立勝央北小学校 第四学年 末田 莉久さん

審査員より

家族といっしょに食べるお弁当は、いつもにも増しておいしかったでしょう。いつまでも忘れられない味になったでしょうね。



◆助け合うことは大切で賞◆

ぼくの家族

ぼくの家族には、四十年間車いすの生活をしているおばあちゃんがあります。ぼくたち家族の仕事は、このおばあちゃんを助けることです。トイレに行くときは、ズボンをおろしてあげます。車にのるときは、のった後に車の後ろのドアを開け、車いすをしまえます。坂があつたら、おばあちゃんの中には低い方に向きます。とても大変ですが、おばあちゃんも大変なんだから、がんばろうといつも思います。いつも、こうして家族はなり立ち、おたがい助け合つて生活をしています。今日もがんばるぞ。

倉敷市立水島小学校

第五学年

西山

純平さん

審査員より

優しい家族の様子が伝わってきますね。これからも思いやりの気持ちを大切に過ごしてくださいね。



◆優しい姉のようになりたいで賞◆

おばあさん救助

ある日の夕方、父と姉が犬の散歩をしていると、おし車ごとみぞに落ちているおばあさんを遠くに見つけたそうです。すると姉は、急に走り出しておばあさんを助けあげ、おし車を起こしてあげたそうです。そして「家はどこですか？」と聞いて家までおくってあげたそうです。私は、もうすぐ中学生になるけれど姉みたいに困っている人がいると助けられるようになりたいです。

矢掛町立中川小学校 第六学年 波多野 七虹さん

審査員より

優しいお姉さんですね。お姉さんのように困っている人を助けられるようになりたいですね。



◆正しいことを言う父は最高で賞◆

私のお父さん

私のお父さんは、めんどどうな人です。家族以外でもすぐ怒るし、文句言うし、いろんな人からみに行くし、いかついです。私の友達にもよくからみに行きます。正直やめてほしい時もあります。でも私はそんなお父さんのことが好きです。お父さんが怒ったり、文句を言う時はきちんと筋が通っていてけっこう正しいことを言っています。いろんな人からみに行くけど、お父さんは友達も多くて人気者です。

家族のことをいつも考え、行動してくれる私のお父さんは最高のお父さんです。

岡山県立津山中学校 第二学年 西本 果保さん

審査員より

きちんと筋を通して自分の気持ちを伝えることができる
お父さんは立派ですね。



◆母の言葉でがんばれるで賞◆

「大丈夫」

「大丈夫だよ。ママの子だもん。」これが私の母の口ぐせです。私が部活で悩んでいる時、課題が進まない時、人間関係がうまくいかず落ち込んでいる時、必ずと言っていいほどこの言葉をかけてくれます。

私にとつて母は、優しく、しかし間違えると厳しく叱ってくれ、たくさん愛情を注いでくれる人です。そして、そんな母に憧れています。だから私は、この言葉をかけてもらえると、もう一度頑張ってみようと思えます。この言葉、愛情をかけてくれるママへ、ありがとう。

岡山県立井原高等学校 第二学年 和田 愛加さん

審査員より

お母さんの言葉の力は大きいですね。優しいお母さんの愛情が伝わってきます。



わたしのいもうと

おかあさんは、しんどかったけれど、がんばっていもうとをうんでくれたのでとてもうれしかったです。

いもうとがいなくて、とてもさみしかったけれど、うまれてから、にぎやかになったのでうれしかったです。からからのおもちゃで、あそんだときのえがおがとてもかわいいです。

おおきくなったらいもうとと、じてんしゃをあそびたいです。

〔補足説明〕

安定期に入っても体調がすぐれず、結局出産時までずっと具合の悪い毎日でした。そのため侑佳には寂しい思いをたくさんさせてしまいました。妹の誕生を誰よりも喜んでくれたのは侑佳でした。姉になっても嬉しい気持ちを書いてみました。

金光学園こども園

高見 侑佳さん
たかみ ゆうか

おかあさんとかくれんぼ

あしたがおやすみのひは、ときどきおかあさんがはやくかえってきます。そしていえのなかでかくれんぼをします。おかあさんが、おにになります。

「ゆうし、みつけてーしゅーしゅーすめーすめー」

「やめてえ。」といておおわらい。おにちゃんだけは、なんにもいわずにおおわらい。

おかあさん、あとーかいしゅーしゅー。おかあさんとあそぶのだいすき。

真庭市立中津井小学校 第一学年 高森 なつきさん
たかもり

ねるまえのえほん

ぼくはいつもねるまえにとうちやんがえほんをよんでくれます。
ぼくがすぎなえほんをえらんでとちやんによんでももらいます。
それがぼくはとてもうれしいです。
だからぼくはえほんがだいすきになりました。

倉敷市立水島小学校

第一学年

樋上ひかみ

晴太はるとさん

「おかあさんのまほうのぎゅっ」

わたしのおかあさんは、まほうつかいみたいです。つかれたとき、おかあさんのところへ行って、「ぎゅっ」とだきしめてもらいます。そうすると、わたしのやるきがマックスになって、いろいろなことをがんばれます。おかあさんの「ぎゅっ」は、わたしをげんきにするまほうです。まほうつかいのようなおかあさんがわたしはだいすきです。

新見市立高尾小学校

第一学年

小林こばやし

美貴みきさん

わがやのルール

わたしの家は、「へんじ」、「どぼつかい」、「言ってはいけない」とは言わない」というルールがあります。

よばれてもへんじをしなかったら、いへんじぶんがつたえたいことがあっても、聞いてもらえませんが、でも、「めんなさい。」とあやまれば、ゆるしてもくれます。「どぼつかい」にも気を付けて、人がきずつくようなことは言わないようにしたいです。

久米南町立誕生寺小学校 第二学年 後藤 瑞希さん

ありがとう

わたしには三か月になるいもうとがいます。わたしがだっこするとなきやんだり、ねむったり、かおをみてわらったりしてくれます。いもうとがうまれてからわが家はますますたのしくなりました。ゆきちゃん、この家に生まれてきてくれてありがとう。いつもみんなをやさしいきもちにしてくれてありがとう。えがおをくれてありがとう。

井原市立高屋小学校 第二学年 小田原 夢芽さん

おとつさんのアイスキャンディ

わたしのおとつさんは、あつくなるとかきごおりやアイスキャンディをつくってくれます。一ばんすきなあじは、ぶどうあじです。ぶどうのみがたくさん入っていて、シャリシャリしてとてもおいしいです。みんなで「おいしいね。」とたべるのが、夏のたのしみです。

高梁市立成羽小学校 第二学年 谷川 里桜さん

あいらし

朝おきて一番にすることは、おはようのあいさつです。元気がないあいさつをするとおとつさんは、「だいたいようぶか。」と心配をして聞いてきます。あいさつは目と目をあわせてするから、体の具合がわるいのがわかるそうです。毎日元気のいいあいさつがしたいです。

倉敷市立万寿小学校 第二学年 横山 大惺さん

弟がね返りをしたよ

わたしには、弟がいます。四月に生まれました。ね返りをする前は、うでがぬけなくって、できそつで、できなかつたです。毎日お父さんとお母さん、それから妹とわたしで「あつもうちよつと、がんばつて。」といいながら見ていました。わたしが学校から帰ると、お母さんが、「ね返りしたよ。」といいました。わたしと妹はとつてもうれしくて、すぐ弟のところに行つてほめました。宿題が終わつて弟と遊んでいると、弟がね返りをしました。とつてもうれしかったです。こつやうてわたしも大きくなつたんだなと思ひました。

倉敷市立水島小学校 第二学年 高山 美憂さん
たかやま みゆう

おばあちゃんの玉子やき

いつもあまい玉子やきを作つてくれるおばあちゃんが、入院しました。学校から帰ると、「おかえり、玉子やき食べる？」といつものおばあちゃんの声がなくて、なみだが出ました。何日も何日もたつて、たい院出来たおばあちゃんの玉子やきは、前よりあまくて、もつとおいしくなつていました。

高梁市立高梁小学校 第三学年 濱岡 桜さん
はまおか さくら

ぼくの家のルール

ぼくの家では、「ぼんの時テレビを消しています。その理由は去年お父さんが、「食事の時は家族でしゃべろう。」と言ったからです。そして、いつも今日あったできごとをしゃべるのが楽しみです。」ぼんはまだかな。今日は何しゃべろう。」と、いつも楽しみにしています。

井原市立高屋小学校

第四学年

山本

晃誠さん

思い出

わたしの家には、思い出の品がたくさんあります。私の小さいころの写真や、生まれてからの一日の成長を記録した物がたくさんあります。お父さんもお母さんも、そういう物を大事にしています。だからそれを見ると、とても温かい気持ちになります。とても話がもり上がります。だから、これからも、続けていってほしいと思います。これがわが家の自慢です。

赤警市立山陽小学校

第四学年

小林

結芽さん

きねつきもち

わがやでは、十二月の終わりごろにもちつきをします。きねとうすをつかった手づくりのおもちです。自分達でかまごに火をおこして、おこめをむすところからはじまります。火のぼんをしたり、時にはきねをもつてもちをつくくこともあります。とてもたいへんだけど、家族そろってするおもちつきは、とてもたのしいです。つきたてのおもちは、とてものがよくて日本一おいしいです。

〔補足説明〕

このお米は、お父さんが自家栽培しているもち米です。無農薬、少肥料でメダカを使って雑草を駆除しているので、「メダカ米」と呼んでいます。

西粟倉村立西粟倉小学校 第四学年 井上 美嶺さん

分け合いのルール

これは、お母さんの子どもたちから続いている、ちよつと変わった柳澤家のルールです。おまんじゅう一個でも、家族で分け合って食べることに。それは、おいしい物をみんなで分けて食べると、ちよつとの幸せが家族で分け合えて、みんなが幸せになれるということ。

お母さんは、このルールを「びんぼうくさくて、はずかしい。」と言っけれど私は、このルールが大好きです。それは、どうしてかと言つと、みんなが少しの物でおいしいと、笑顔になれるからです。もつ少し食べたいなと思つことがあるけれど、一つの物を分けて、みんなが「おいしかったね。」と笑い合えるのがこのルールのいいところなんです。

美作市立英田小学校 第五学年 柳澤 萌花さん

自転車の失敗

私には、年長の弟がいます。その弟が、最近こまなし自転車の練習をしています。そつえば、私もちょうど弟ぐらいの時に、自転車の練習をしていました。

このあいだ、弟の自転車の練習をいっしょにしました。一人で乗れるようになったので、遠くで見ていると、弟が田んぼに落ちました。どろだらけになって泣きながら帰ってきた弟に、「お姉ちゃんも年長の時に、さつき落ちたところおんなじとこに落ちたんで。」という、弟が泣きやみ、いっしょに笑いました。

勝央町立勝央北小学校 第五学年

岸本 きしもと 花音 かのん さん

運動会の記録

毎年、私の運動会にはおじいちゃんとおばあちゃんが見に来てくれます。でも三年生の時、おじいちゃん私の全ての競技をビデオにとってくれたので、運動会が終わってみんなで見ると、私と同じかみ型をした友達をとっていたのでみんなで大ばくしをしました。でも私は一生けん命に応えんしてくれるおじいちゃんが好きです。

津山市立一宮小学校 第五学年

山平 やまひら なおさん

えんぴつとお父さん

ぼくのお父さんは毎日こう言います。「えんぴつつけずるうか？」ぼくは昔からお父さんにカッターでけずってもらいます。最初はみんなに見られてはずかしかったけど、今はもう慣れていきます。決してめんどくさいわけではないけど、とてもたすかっています。お父さんがけずると、とても持ちやすいのでとても気に入っています。なので、これからもやってほしいです。

井原市立大江小学校

第六学年

大津寄 おおつぎ

智裕 ともひろ さん

心に残る一言

私は、「大丈夫？」と言われた時、「生きているから、大丈夫じゃない？」と、よく言うようになりました。私は、小学校五年生の時、病気になるしました。頭の病気で、かなりの激痛です。未だ続くそれは、良くなってきたもの、かなり辛いものです。特效薬はありません。ある時、母が言いました。「生きているから、大丈夫じゃない？ってあなたよく言うでしょう。あの言葉すごく心に残ってるんだよ。本当にしんどい時にはなかなか言えない事だからね。」と。いつでもできるかぎり側にいるようにしてくれて。いつも忙しいはずなのにずっと気にかけてくれていて。母の方が体調心配になるぐらいで。母の方が辛いんじゃないかとさえ思うのに、それでも見せる顔は笑顔で。そんな母の言葉は、深く私をつきさして、広がっていききました。私にとっては、あの一言の方があの一言こそが心に残る一言です。

井原市立稻倉小学校

第六学年

谷 たに

里彩 りさ さん

心があたたまる出来事

私がかぜをひくと、お母さんは一日中私の看病をしてくれます。かぜをひいた時にいつも食べるのは、あたたかい卵のおかゆです。それを食べるといつも優しい気持ちになります。すごく、おいしいです。私もお母さんになったら子どもに優しい気持ちになれるような卵のおかゆを作りたいと思います。

津山市立弥生小学校

第六学年

渡邊 わたなべ

京子 きょうこさん

祖父がプチ整形!?

最近のわが家で一番の話題は、祖父がプチ整形をしたことだ。しわで小さくふさがっていた目が、パッチリ大きな目に変身した。プチ整形といっても、もちろん美容目的ではない。病院で「眼げん下垂」と診断され、老化で垂れ下がっていたまぶたを切り取ってもらったのだ。

祖父は、「足元が見やすくなったし、視界が明るくなって嬉しいわ。」と喜んでいて。視界だけでなく自分自身も前より生き生きと明るくなった祖父を見て、家族みんな笑顔になった。

岡山県立津山中学校

第一学年

大谷 おおたに

夕弦 ゆづるさん

祖母の創作料理

「ぼうが邪魔な爆発コロッケ、味がないステーキ。祖母の失敗料理の数々である。祖母は「グランドマザー」と呼ぶよう強制してくる。そのグランドマザーは一日中家で過ごしているのをごほんをよく作ってくれる。それはありがたいけど、いつも余り物をごはんにぶちこむから、もう味は無茶苦茶だ。おいしいときももちろんある。いつも感想を聞いてくる。ダメ出しを受ける。それでも、グランドマザーは大笑いして、こりずに変な物をつくる。そんなグランドマザーは大物だ。

早島町立早島中学校 第二学年 益吉ますよし 蒼真そうまさん

新たな発見

私は両親、兄二人、姉、妹の七人家族です。妹は私が十歳の時に生まれ、当時の様子は今でも鮮明に憶えています。

十年間という長い間末っ子生活を送っていた私にとって、妹の存在は異質でありましたが、愛おしく思う気持ちの方がとても強かったです。その時気付いた事は「私はこんなにも家族に愛情を注いでもらい、大きくなったんだ。」ということでした。

ものが少しずつ分かるようになっていた十歳の時に妹が生まれた事は、自分がどれだけ家族に愛されているのか、家族がどれほど温かいものなのかを、初めて私に気付かせてくれた出来事でした。

岡山県立津山高等学校 第一学年 中西なかにし みのりさん

毎日心を込めて

私の家では、お米を毎回買うことも野菜を毎日のように買うこともない。祖父が野菜やお米を作っている。その野菜を見ると祖父が元気がいいことが分かるのが嬉しい。食べられる感謝より、作ってくれる祖父に日々感謝して「いただきます。」「ごちそうさま。」とこれからも言いたい。

岡山県立高梁高等学校

第二学年

宮本 みやもと

真美 まみさん



A decorative border of stylized flowers and birds surrounds the central text. The border consists of various flower types (daisies, five-petaled flowers) and two birds perched on flowers, all in a light gray color.

保護者の部 一般の部

【保護者の部】

◆優しい子どもに育ったで賞◆

優しく育った子どもに感動

小学二年の時、子どもがくつをびしょびしょにぬらして帰ってきたことがありました。理由を聞いても「なんかぬれた。」と言っただけでした。私はいつものようによそ見をしていて溝にはまったのだらうと思ひ「前を向いて歩かんからよー」と怒っていました。

その後、近所の一学年下のお母さんから電話があり、川に落としましたその子の教科書をひろってあげていたことがわかりました。私はきちんと理由を聞かず怒ったことを後悔し、優しく育った子どもに感動しました。

井原市立大江小学校 保護者 立間 明子さん

審査員より

優しいお子さんの成長を感じるエピソードですね。これからも優しく思いやりのあるお子さんでいてほしいですね。

野球留学

うちの家族は五人家族。中二の長男、小二の次男、年長さんの長女。いつも一緒だった五人。しかし野球少年の長男、四月から野球留学の為に長崎の祖父母のもとへ一人旅立つことに…。いくら子供の夢だとしても辛い決断でした。夏休み久しぶりに会うと一回りたくましく大人になったように見えました。楽しい時間は過ぎるのも早くあつという間に別れの日。中学校の登校日、学校まで送りそこでお別れ。息子の目に涙…私達も涙。我慢していたのでしょうか。さみしかったのでしょうか。人目もはばからず泣いていました。自分で選んだ道、頑張つて！

いつも応援しています。

追伸 新人戦に向けて野球頑張っています。

新見市立高尾小学校

保護者

池田

則男

さん

鉄道と生活リズムのハーモニー

我が家は線路沿いに建っているため、目の前を大きな音とともに客車や貨物列車がほぼ定刻に通過します。夫が目覚まし時計代わりにしているのは、朝五時十九分に通過する貨物列車の音。寝台特急が好きな息子の目覚まし時計は、朝六時三十四分に通過するサンライズ瀬戸号。朝の身支度は、朝七時過ぎの貨物列車の音で開始します。毎日鉄道の通過とともにリズムある生活を楽しみながら、息子に時間の感覚を覚えていってもらっています。

岡山大学教育学部附属幼稚園

保護者

江本

会紗子さん

【一般の部】

◆小さな成長に感動したで賞◆

気付けさせてくれたこと

その日は仕事で、隣に住む主人の母に二歳の息子を預かってもらっていました。帰宅するなり、「私はとても感動した！」と母。聞くと、なかなか昼寝をしない息子の横で寝たふりをしてると、息子が母に布団をかけてくれたとのこと。感動をかみしめている母の横で私は猛反省です。

実はすでに息子から布団をかけてもらったことのある私。保育園で覚えたんだらう、程度にしか思っていなかったからです。

小さな成長に感動し気付けさせてくれる母と、そんな家族に囲まれて育っている息子。感謝の気持ちをもち続けたいと思いました。

〔補足説明〕

主人の家族はとにかく明るく、生まれてからほぼ毎日顔を合わせている息子にも、毎朝顔を見るなり、まるで初めて会ったかのように喜んで笑っています。おかげで息子も笑顔の似合うイイ男になりました。

高梁市

藤森

沙織さん

審査員より

息子さんが布団をかけている様子が目に浮かぶようです。笑顔あふれる温かい家族に囲まれ、すこやかに成長してほしいですね。

★優秀学校賞（PTAぐるみ、学校ぐるみでの取組に対して）

井原市立大江小学校

新見市立高尾小学校

真庭市立中津井小学校



発行・監修



岡山県「ぼっちり！モグモグ」生活リズム向上
マスコットキャラクター

おかやま子ども応援推進委員会 地域家庭教育推進部会

事務局 >>> 岡山県教育庁生涯学習課
700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL(086)226-7597
FAX(086)224-2035



岡山県教育庁生涯学習課のホームページから、この冊子をダウンロードすることができます。



ホームページ **岡山県 生涯学習課** で **検索** クリック!